

は じ め に

和歌山県教育センター学びの丘は、学校、教育関係機関や地域の方々にご理解・ご支援をいただきながら、教職員研修をはじめとし、研究開発、教育相談などにおいて様々な事業を行い、充実を図ってきたところです。本年度は、特に、「教育センターから元気発信！」をモットーに、子育て講座や小学校教員志望者対象の「きのくに教師塾」といった新しい事業にも精力的に取り組んで参りました。

教職員研修では、従前より「教職経験年数に対応した研修」と「専門性の向上を目指す研修」を実施しているところです。本年度は「学力形成につながる中学校国語教育研修」や「共育コミュニティ研修講座」等を新設し内容の充実を図ることができたと考えています。

学校支援では、「理科ふしぎ発見わくわくキャラバン」「ICT活用授業指導力向上プラン」「教科領域課題サポート」などの取組を通し、学校のニーズに応じた支援を行いました。

教育相談では、子どもの望ましい発育・発達を支援するため、教育関係者や児童生徒、保護者の方々を対象にした、心の教育相談及び特別支援教育相談を実施しました。これに加えて、教育相談主事等を学校等に派遣する事業や、特別支援教育に対する支援も行って参りました。

本誌では、「キャリア・デザインを支援する『教職10年経験者研修プログラム』開発のための基礎的考察」「教育センターにおける学校支援の意義」「子どもを多面的、包括的に理解するー主体性や自尊感情を育てるためにー」等6編を掲載しています。これらの内容が、日々の教育実践の参考となり、本県教育の充実につながることを願うとともに、ご高覧の上、ご意見・ご指導をいただければ幸いに存じます。

なお、本誌とは別に当教育センターの Web ページには、教育センター学びの丘各課の事業を紹介した「Quarterly Times」及び所員のエッセイ等を載せた「学びの丘だより (Manabi Hills)」も掲載していますので、ご案内申し上げます。

平成23年3月

和歌山県教育センター学びの丘

所 長 稲 生 淳